

パイルロック®NS-v

鋼矢板用膨潤性止水材



浸漬前 浸漬後
パイルロック®NS-vの膨潤状態

パイルロック®NS-vは、従来広くご使用頂いておりますパイルロック®NSの流動性や強度を改良した製品です。従来同様、環境に優しい無溶剤型で塗布作業の安全性を高めると共に、流動特性を改良することによって低温時の作業効率を大幅に改善しました。

鋼矢板を止水壁として使用する場合、本製品を予め鋼矢板継手部に塗布しておくことにより、硬化塗膜が吸水膨潤して継手部の隙間を埋め、止水性を著しく向上させることができます。

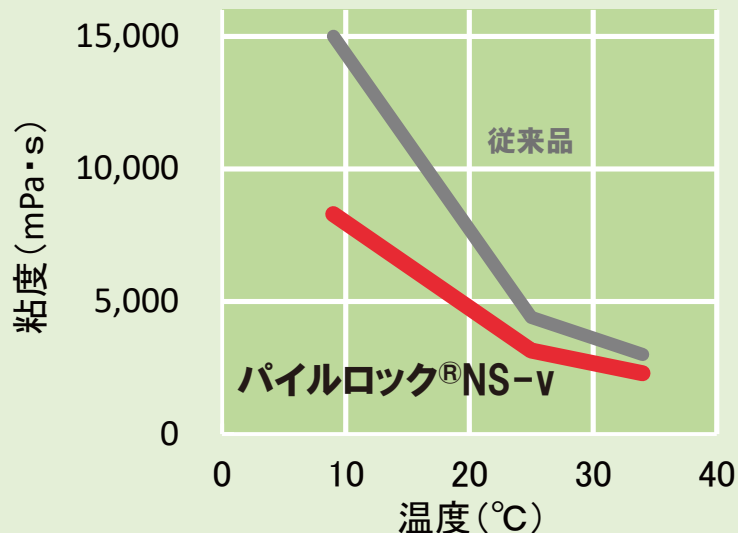
概要

- 1) パイルロック®NS-vは、ウレタン系の膨潤性樹脂をベースとした流動性を有する鋼矢板用止水材で、組成中に揮発性の有機溶剤を含んでいません。
- 2) 本製品を継手部に流し込むと、空気中の水分により反応硬化し、水膨潤性のゴム状塗膜を形成します。この塗膜は、水に浸漬後24時間で最高6倍に吸水膨潤することで継手部の隙間を埋め、0.5MPa(水深50m相当)以上の耐水圧を発揮します。

特長

- 1) 特殊ウレタン樹脂系の1液型止水材です。硬化促進剤を併用することで、常温では16時間程度、低温域でも24時間程度で硬化を完了させることができます。
- 2) 組成中に揮発性の有機溶剤を含有しておりませんので、塗布作業時の安全性を高め、かつ周辺環境にも影響を与えません。
- 3) 施工前の鋼矢板継手部に流し込み、硬化させるだけで、通常の鋼矢板と同様に施工でき、鋼矢板の止水性を著しく高めます。
- 4) 塗膜は、周辺の水質に悪影響を与えません。塗膜からの溶出水は、土壤汚染対策法地下水基準に適合しています。
- 5) 引抜後は、ウォータージェット等で清掃できます。
- 6) 低温時の流動性や硬化性が良好なことから、特に冬季における塗布作業効率を大幅に改善します。

粘度の温度依存性



硬化時間の目安

気温(°C)	硬化促進剤	
	K-1	F-2
30	>10	
20	>16	
10	>28	>16
5	>60	>20
-10		>24

単位: 時間

溶出水の分析結果

濃度計量証明書

発行日: 2013年12月29日

発行所: 日本化学塗料株式会社 S-0111

日本化学塗料株式会社 御中

2013年12月29日改訂版の計測結果を
下記のとおり表示してご報告いたします。

製品名: スパイクのついでに濃度の計測結果

計測項目: スパイクのついでに濃度の計測結果

計測方法: 日本化学塗料株式会社 御中

試験内容: 日本化学塗料株式会社 御中

計量証明対象(濃度)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

計量証明対象(濃度) (ppm)

検出(1)検出2号

検出(1)検出3号

検出(1)検出4号

検出(1)検出5号

検出(1)検出6号

検出(1)検出7号

検出(1)検出8号

検出(1)検出9号

検出(1)検出10号

検出(1)検出11号

検出(1)検出12号

検出(1)検出13号

検出(1)検出14号

検出(1)検出15号

検出(1)検出16号

検出(1)検出17号

検出(1)検出18号

検出(1)検出19号

検出(1)検出20号

検出(1)検出21号

検出(1)検出22号

検出(1)検出23号

検出(1)検出24号

検出(1)検出25号

検出(1)検出26号

検出(1)検出27号

検出(1)検出28号

検出(1)検出29号

検出(1)検出30号

検出(1)検出31号

検出(1)検出32号

検出(1)検出33号

検出(1)検出34号

検出(1)検出35号

検出(1)検出36号

検出(1)検出37号

検出(1)検出38号

検出(1)検出39号

検出(1)検出40号

検出(1)検出41号

検出(1)検出42号

検出(1)検出43号

検出(1)検出44号

検出(1)検出45号

検出(1)検出46号

検出(1)検出47号

検出(1)検出48号

検出(1)検出49号

検出(1)検出50号

検出(1)検出51号

備考: 計量結果は、定量的な計測結果を反映しております。

使用 方 法

- 1) 鋼矢板を、作業しやすいように並べ替えます。
- 2) 継手部の浮き錆び、泥、油、水分などの汚れを取り除きます。
- 3) 塗布範囲にあたる継手部の両端を、粘土やガムテープ等で塞ぎます。
- 4) パイルロック®NS-vをオイルジョッキなどに小分けし、継手部に流し込みます。流し込み後、打設までに降雨のおそれがある場合は、シート等で保護して下さい。
- 5) 硬化を確認した後、打設作業を行います。
- 6) 打設の翌日には止水性を発揮し、排水や掘削等の作業を行う事が出来ます。

使用上の注意

- 1) 開缶した製品は、その日の内に使い切して下さい。
- 2) 冬場には、硬化に時間がかかる場合があります。
- 3) 降雨時や鋼矢板を扱えないような天候の時は、塗布作業を中止してください。
- 4) 取扱中は火気厳禁とし、良く換気をしてください。

※ パイルロック®NS-vは、消防法第4類第3石油類に該当します。

詳細情報については、安全データシート(SDS)をご請求ください。

止 水 性 能

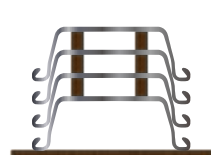
実際の矢板を試験片とした耐水压試験により、良好な止水性を確認しています。

- 1) 使用矢板：Ⅳ型
- 2) 塗布量：0.2 kg/m[両爪]
- 3) 浸漬条件：3 % 塩水中× 4 8 時間
- 4) 耐圧試験結果：0.5 MPaで漏れ無し

荷 姿

パイルロック®NS-v : 16kg 石油缶
硬化促進剤
K-1 [春～夏～秋用 10℃以上] : 0.5kg
F-2 [冬、寒冷地用 5～10℃] : 0.5kg

施 工 状 況



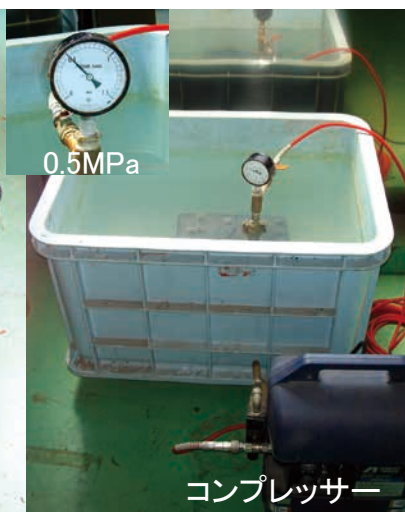
塗 布 量

鋼矢板の型式	塗布量 / 両爪合計・1m
Ⅱ, Ⅱw	0.18kg
Ⅲ, Ⅲw, Ⅳ, Ⅳw, ⅤL	0.20kg
Ⅵ	0.22kg
軽量鋼矢板 LSP-3A	0.12kg
ハット型鋼矢板 10H, 25H, 45H, 50H	0.12kg

耐 水 圧 試 験



耐水压試験装置



コンプレッサー



日本化学塗料株式会社

〒252-1111 神奈川県綾瀬市上土棚北4-10-43
Tel : 0467-79-5711
Fax : 0467-79-5477
URL : <https://www.ncpaint.co.jp>

お問い合わせ先